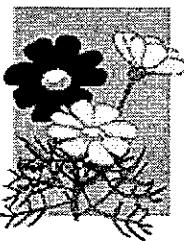


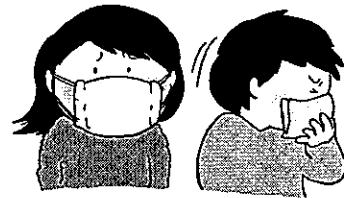
江工保健部便り

2019/11/11 NO. 7
江津工業高等学校 保健部



スクールカウンセラー来校日
11月11日と25日の午後

*10月までは台風が多く、湿度の高い日が多かったようですが、11月になり空気が冷たくなり、乾燥するようになりました。空気が乾燥すると、のどや鼻の粘膜のバリヤ機能が低下し、カゼをひきやすくなります。学校でも発熱による欠席者が増えています。



*10月中旬より島根県内でもインフルエンザによる学級閉鎖が始まっています。今年はインフルエンザの流行が早いと言われています。予防接種は年内に済ませておきましょう。

●朝、具合が悪いと感じるときは、熱を測り、体調が悪いことをお家の方に伝えておきましょう。



●くしゃみや鼻水などのカゼ症状がある場合は、マスクを使用し、ハンカチ・ティッシュを持ってくるようにしましょう。学校のトイレットペーパーで鼻をかむのはやめましょう。

●制服の下に重ね着をする、制服の上に風よけのジャンバーを着る、などしっかり防寒対策をして登校しましょう。携帯カイロもあると便利です。

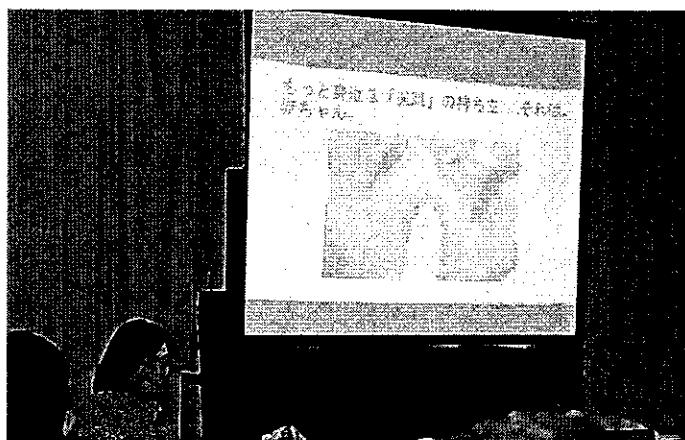
●朝礼では、担任の先生が健康観察（体調の確認）を行っています。具合が悪い場合は、必ず担任の先生に状態を伝えておきましょう。

江津市高校生へのライフプラン支援事業 「自己を知る」心の探求

*江津市では、市内3校の高校を対象に、高校生が自分自身を見つめ直し、自分の将来について考えるための事業として、心や命に関する講演会を行っています。

本校では11月7日（木）に3年生を対象に、カウンセラーの加納美代子氏による「からだ」のお話とエゴグラムを使った「自分を知る」学習をしました。

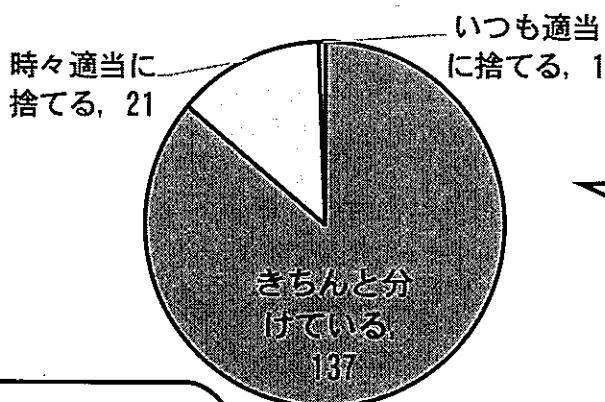
「自分自身を客観的に見つめ直すよい機会になった。自分の短所を長所にしていきたい。学校や家庭での生活を振り返るいい機会になった。」など、これから的生活に活かしたいという感想が多くありました。



保健部は「校内美化の推進」を目標に、ゴミの分別の徹底を目指しています。

7月に生徒の皆さんに「ゴミについてのアンケート調査」をしました。文化祭で展示する予定でしたが、文化祭が中止となったので、保健部便りでその一部を紹介します。

教室でゴミを分けて捨てていますか？

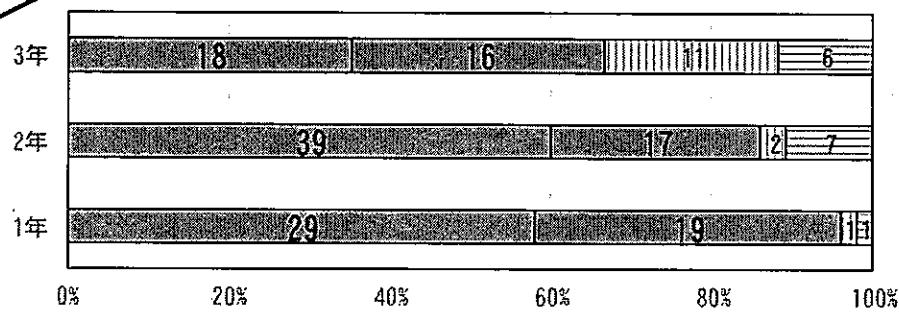


掃除の時間に教室から出るゴミをみると、ほとんどのクラスは分別ができるのですが、一部のクラスや部室などで分別ができない実態があります。

ペットボトル等の空容器は自販機横の回収箱に入れることになっていますが、学年が上がるに従い、ルール・マナーが守れない人が増えています。

弁当以外に学校に持ってきている食品は、おにぎり、パン、アメ、ガム、ゼリー飲料、お菓子などが多いです。

教室に持って入った空飲料容器はどこに捨てますか？



最近、教室のゴミの分別が悪くなっています。

ゴミ捨てのルールを確認しましょう。

☆燃えるゴミ、燃えないゴミを分けて捨てましょう。



教室のごみ箱の中

☆缶やペットボトルは指定された自動販売機の回収箱に入れましょう。

☆校外から持ち込んだゴミ（コンビニ弁当の空き容器、パンや菓子の袋、ペットボトルなど）は自分で持つて帰るよう、心がけましょう。

☆学校から配布された印刷物や学習プリントは持ち帰りましょう。